

いっそうの奮闘と公約実現の決意あらた



事務所にあつまった人たちと勝利をよるこぶ福田明、鈴木やす子両候補。
(両候補の左は塩川てつや衆院議員、同右は田谷たけお党県委員長)

市議選

定数いっばいの22名、無投票で当選

日本共産党ひきつづきの2議席

注目の北茨城市議選は、3月15日に告示されましたが、立候補の届け出が定数ちょうどとなり、全員の無投票当選が決まりました。北茨城市議会としては史上初

めてのことです。日本共産党市議団は、これまでの24から22へと議員定数が減るなかで、ひきつづき2名の議席を確保することができました。ご支援

とご期待にこたえるべく、いっそうの奮闘を決意しています。



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

市議団
ニュース

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462

危険箇所の道路改修が完了

磯原町豊田地内（磯原中学校ちかく）の十字路の道路改修が、このほど完了しました。かねてよりの懸案であり、最近では中郷地区の商業圏がひろがったこともあつて交通量が増え、いち

だんと危険が高まっています。共産党市議団も地元からの要求を行政につなぎ、議会質問でも取り上げるなどして実現のために力を尽くしてきました。また、木皿地内（常磐自

小中学校で「弁当の日」実施

市内の小・中学校で新年度から「弁当の日」が実施されることになりました。原油価格の乱高下や食料の値上げ、食品の安全に関する事件などから、給食の完全実施に苦慮する状況がつづいているいっばう、景気悪化のもとでの給食費の値上げもむずかしいことか

ら「弁当の日」の実施となりました。教育委員会が各保護者に配布した通知によれば「食材高騰への対応と弁当を家族で作ることに

より親子のきずなを深める等の目的のため、教育の一環として『弁当の日』を実施する」としています。原則として月2回（第1、

第3木曜日および指定された日）で、年間18回。ただし弁当の日でも牛乳は出るようになっていきます。

日本共産党市議団では「現状では家庭の理解が十分とはいえず、教育委員会と学校ごとのいいねいな取り組みが必要ではないか。また一

